

花を
活けるように

俳句を
活けよう

特別展

俳句を活ける

佐々木恵子 × 乙女ひととせLINE句会

乙女ひととせLINE句会は

同志社女子大学の卒業生による俳句グループです。

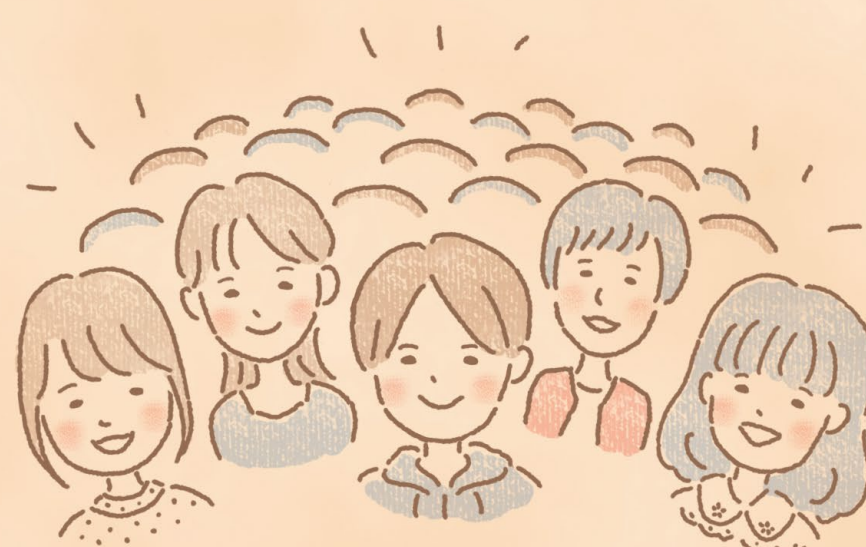
表象文化学部日本語日本文学科で塩見恵介先生の講義を受け
俳句を詠むこと・鑑賞することの面白さに目覚めたメンバーが
卒業後も俳句を続けたいと始めたもので、

2024年7月には100回目の句会を迎えました。

今では俳句好きの他学科の卒業生や教員も加わり
メンバーは70名を超えています。

イラストレーターの佐々木恵子さんが描いてくれた

会員の俳句絵葉書を、それぞれにふさわしい額を選び一挙公開します。



website
irodori



X
@keiko_S_irodori

佐々木恵子さん ~profile~

1975年、埼玉県生まれ、埼玉県在住。桑沢デザイン研究所11部卒業後、デザイン会社で10年間広告制作に携わる。2006年からイラストレーター兼グラフィックデザイナーとしてフリーランスで活動中。2014年から6年間、朝日小学生新聞にて塩見恵介先生の連載コーナー「春夏秋冬楽しく俳句」の挿絵イラストを担当。そのご縁から俳句絵葉書のイラスト依頼を受け、2021年から月1〜2枚のペースで制作中です。（現在まで全66点）

2024
12.2月—10火

楽真館1階 ラーニングコモンズにて

対象

本学学生・教職員・卒業生

主催：同志社女子大学日本語日本文学科 協力：同志社女子大学日本語日文学会

